

たんぽぽ組

たんぽぽだより

花のたね保育園
令和8年 2月発行 NO.1

2025年4月より 花のたね保育園では **くぼた式育見法** を取り入れています。

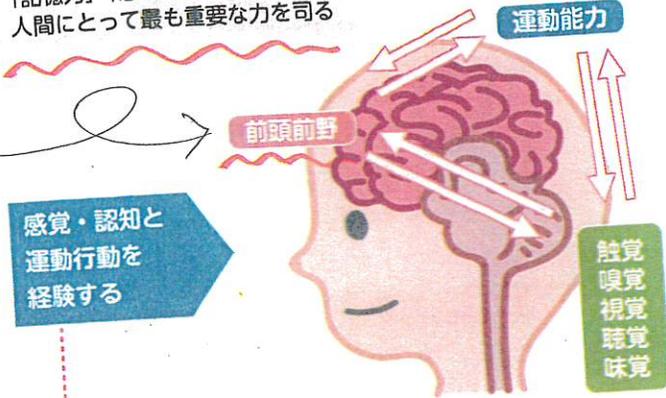
「くぼた式育見法」とは 脳の「前頭前野」を鍛え、はたらきかせることで、

「賢い脳」を育てていく というものです。

- 同時に2つのことを行う
- 順番立てて物事を進める
- 決断する

などの処理をする重要な部分。

「記憶力」「思考力」「判断力」など、人間にとって最も重要な力を司る



様々な刺激を受けた部分が、その分だけ大きく発達します。

★ 月齢や年齢ごとに、

感覚・認知

身体 手

それぞれの観点から

前頭前野を鍛える 独自の カリキュラム を実践します。

たんぽぽ組では 無理のない範囲で 治療のなかに取り入れています！！



④ 感覚認知

《 大小のはたらきかす コップを重ね 》

④ 新本 (お母さんの (保育園の) 足の間に入れて歩く)



＜ 脳の発達とは神経同士の「シナプス」が増えることで、神経回路が密になることをいいます！ ＞

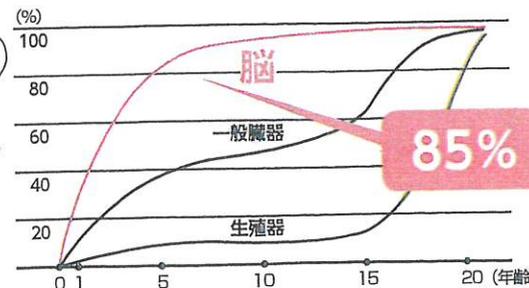
● 月齢はいつからどのように発達する?? ●

生まれてすぐから「五感」に働きかけて 様々な刺激を受ければ、受けるほど、この回路が密になり、脳は発達して大きく育ちます。

今回はふたにおおっているものの一例をご紹介します

月齢が活発に成長するこの時期に、良質な刺激をたくさん与えたかどうか、将来を決定づけると言われていいます。

■ 脳の発達と子どものからだの成長



④ 《 鉤 (手首の動かさ方) 》

④ 《 見て手を動かす (ページ) 》

④ 感覚・認知 《 ついでにかたひらき 》